

工事概要	工事延長 L=55.5m 大型ブロック積工 A=185m ² 間知ブロック積工 A=121m ² 路側防護柵工 L=43m
------	--

表彰区分	所長等	事務所名	県央県土整備事務所	工事名	国道261号(臼谷工区)総合交付金(改築)工事		
部門	土木部門	工種	道路	受注者名	有限会社 町田土建	主任技術者	三宅 健



工事概要

切土工 $V=1,230\text{m}^3$
モルタル吹付工 $A=1,438\text{m}^2$
繊維補強モルタル吹付工 $A=358\text{m}^2$
落石防止網工 $A=1,150\text{m}^2$
仮設防護柵工 $L=45\text{m}$

表彰区分	所長等	事務所名	県央県土整備事務所	工事名	国道261号(川下工区)県単緊急災害防除工事		
部門	土木部門	工種	道路	受注者名	株式会社 江ノ川開発	主任技術者	安井 賢治



工事概要	工事延長	$L=324.7m$
	路体盛土工	$V=14,850m^3$
	路床盛土工	$V=2,790m^3$
	法覆護岸工	$A=2,083m^2$
	ボックスカルバート工	$L=11m$
	排水構造物工	$L=294m$
	路側防護柵工	$L=24m$
	舗装工	$A=343m^2$

表彰区分	所長等	事務所名	県央県土整備事務所	工事名	(主)川本波多線(多田～港工区)総合交付金(改築)工事(補正)		
部門	土木部門	工種	道路	受注者名	大五建設 有限会社	主任技術者	高橋 大二郎



工事概要

工事延長 L=1579.0m
路面切削工 A=11,270m²
表層 A=11,270m²

表彰区分	所長等	事務所名	県央県土整備事務所	工事名	国道261号(上田所工区)外 県単舗装整備工事		
部門	土木部門	工種	道路	受注者名	今井産業 株式会社	主任技術者	中嶋 直志



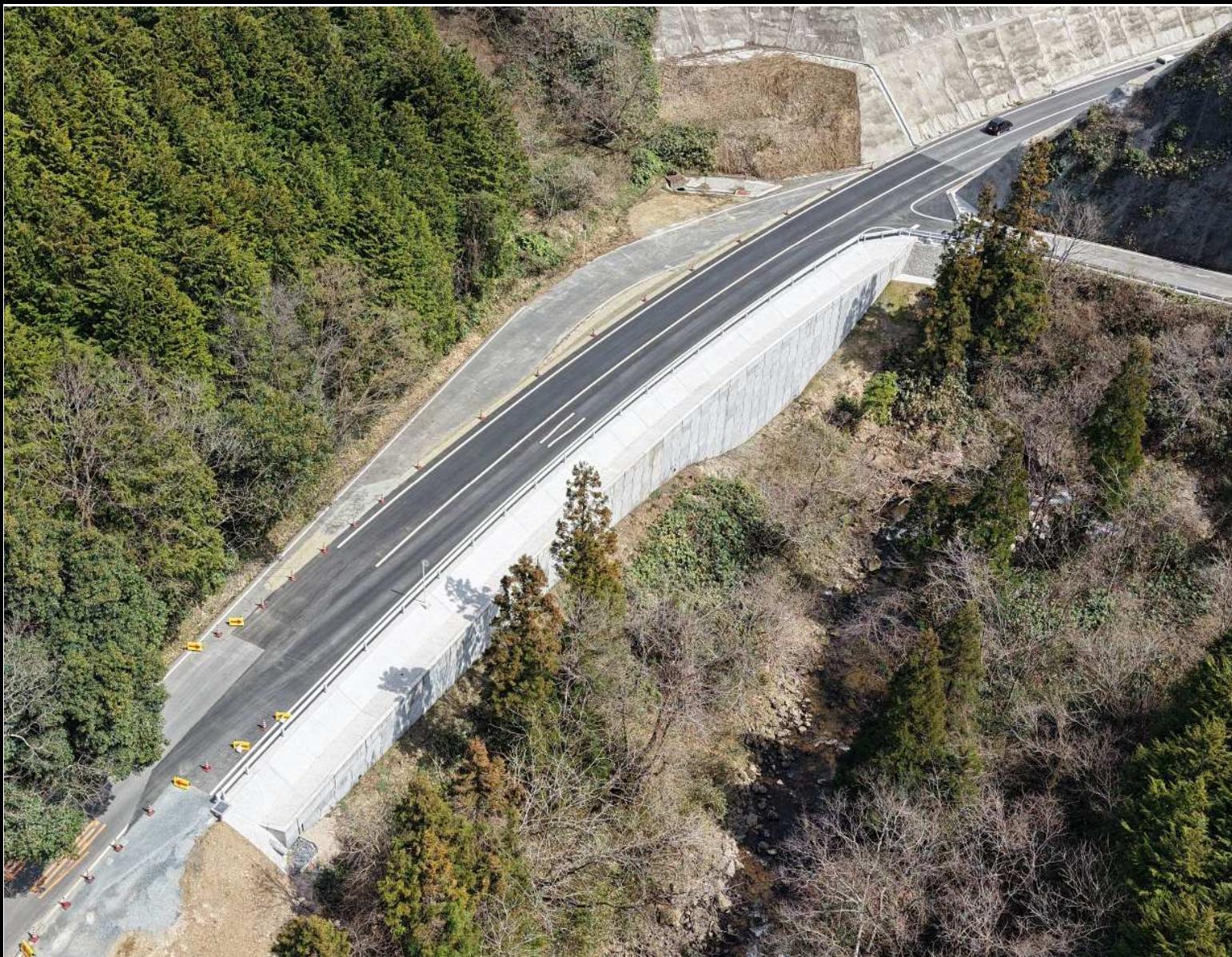
工事概要	P2橋脚 鋼製ストッパー取付 3箇所 上部エブラケット取付 3箇所 下部エブラケット取付 3箇所
------	---

表彰区分	所長等	事務所名	県央県土整備事務所	工事名	(一)市木井原線(休み橋)防安交付金(橋梁耐震)工事(補正)第3期		
部門	土木部門	工種	道路	受注者名	有限会社 寺本建設	主任技術者	寺本 豪



工事概要	P1橋脚 梁部補強 1箇所 縁端拡幅 3箇所 下部工アンカー設置 10箇所
------	--

表彰区分	所長等	事務所名	県央県土整備事務所	工事名	(一)市木井原線(休み橋)防安交付金(橋梁耐震)工事(補正)第2期		
部門	土木部門	工種	道 路	受注者名	有限会社 福井建設	主任技術者	的場 直樹



工事概要	工事延長 帶鋼補強土壁工 舗装工	$L=192.9m$ $A=423m^2$ $A=922m^2$
------	------------------------	--

表彰区分	所長等	事務所名	県央県土整備事務所	工事名	国道375号(湯抱2工区)総合交付金(改築)工事(補正)		
部門	土木部門	工種	道 路	受注者名	邑東建設 有限会社	主任技術者	中原 浩行



工事概要

工事延長 L=24m
コンクリートブロック積工 A=50m²
根固めブロック工 N=95個

表彰区分	所長等	事務所名	県央県土整備事務所	工事名	君谷川 河川災害復旧工事(5災第13号)		
部門	土木部門	工種	河川	受注者名	大五建設 有限会社	主任技術者	森山 祐介



工事 概要	工事延長 L=97.3m 根継工 L=97.3m
----------	-----------------------------

表彰区分	所長等	事務所名	県央県土整備事務所	工事名	出羽川(三日市工区) 防安交付金(総流防)工事		
部門	土木部門	工種	河川	受注者名	有限会社 町田土建	主任技術者	岡田 浩幸



工事 概要	渓流保全工 L=48.8m
	床固工 N=3基

表彰区分	所長等	事務所名	県央県土整備事務所	工事名	原の谷川 事業間連携砂防等事業(通常砂防)工事(補正)		
部門	土木部門	工種	砂防	受注者名	漆谷建設 株式会社	主任技術者	漆谷 茂



表彰区分	所長等	事務所名	県央県土整備事務所	工事名	間野川 事業間連携砂防等事業(通常砂防)工事		
部門	土木部門	工種	砂防	受注者名	大五建設 有限会社	主任技術者	塩田 康二



工事概要	ため池工 L= 168.0m
	堤体盛土工 V= 6,090m ³
	法面工 A= 2,770m ²
	道路工 L= 383m
	切土工 V= 237m ³ 盛土工 V= 138m ³
	水路工 L= 73m 路盤工 A= 1,435m ²
	表層工 A= 1,435m ²

表彰区分	所長等	事務所名	県央県土整備事務所	工事名	令和6年度 農村地域防災減災事業 中南地区 ため池改修工事	監理技術者	大石 幹夫
部門	農林水産部門	工種	農業土木	受注者名	株式会社 溝辺組		



工事 概要	道路開設 L=327.8m (179.3m)			
	掘削工 V=1220m ³	盛土工 V=1,335m ³		
	路盤工 A=605.6m ²	コンクリート路面工 A=643.7m ²		
	プレキャストカルバート工 L=11.0m	排水構造物工 L=169.2m		

表彰区分	所長等	事務所名	県央県土整備事務所	工事名	令和5年度 林業専用道開設事業 岩屋徳前線 道路工事
部門	農林水産部門	工種	森林土木	受注者名	有限会社 町田土建
					主任技術者 竹内 真文



工事 概要	谷止工(コンクリート) V=333.6m ³
----------	--------------------------------------

表彰区分	所長等	事務所名	県央県土整備事務所	工事名	令和5年度(補正) 復旧治山事業 明泉谷地区 治山ダム工事		
部 門	農林水産部門	工種	森林土木	受注者名	株式会社 溝辺組	主任技術者	渡邊 健太



工事概要	谷止工（コンクリート） 1基 $V=168.9m^3$ 流路工（コンクリート） $L=14.4m$ $V=39.5m^3$
------	--

表彰区分	所長等	事務所名	県央県土整備事務所	工事名	令和5年度(補正) 復旧治山事業 都賀行地区 頃谷2工区 治山ダム工事		
部門	農林水産部門	工種	森林土木	受注者名	漆谷建設 株式会社	主任技術者	木村 忍

表彰区分	所長	部門	地質調査・測量・調査業務	事務所名	県央県土整備事務所		
業務名	令和5年度 国道261号外（邑南工区）防災交付金（災害防除） 道路法面点検業務委託			受賞者	島建コンサルタント 株式会社		技術者表彰

①業務概要：業務の特性と課題

本業務は、島根県土木部が策定した「落石に係る道路防災計画【令和2年度改訂版】（令和2年12月）」に基づき、道路防災カルテを用いて下記の10路線、194箇所の落石・崩壊危険箇所の点検したものであり、変状の傾向を的確に把握することにより計画的効果的な対策につなげることで、道路災害の発生を防ぐことを目的とする。また、道路法面等構造物点検を12箇所にて行い、各施設の現状を確認し、対策の緊急性を判定した。

【対象路線】 ①国道261号 ②(主)甲田作木線 ③(主)浜田作木線 ④(主)田所国府線 ⑤(主)邑南飯南線
⑥(一)邑南高宮線 ⑦(一)宇都井阿須那線 ⑧(一)高見出羽線 ⑨(一)邑南美郷線
⑩(一)市木井原線

【業務特性】

- ・点検対象は急傾斜地が多数分布
- ・現地状況の変化による緊急対応要否の判断
- ・危険箇所に対する点検後の評価

【課題】

- ・道路斜面点検の専門性スキルの確保
- ・複数班による評価のバラツキ防止
- ・点検時の安全確保



②業務内容：防災カルテ点検

②業務内容：防災カルテ点検

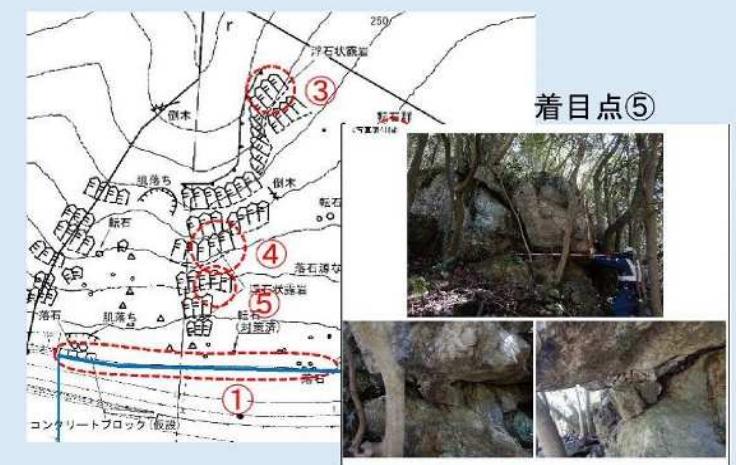
防災カルテ点検は、危険箇所毎に設置された落石・崩壊の危険性のある「着目点」を主体に点検を行う。道路法面の変状の傾向を把握し評価・取りまとめた。その際、経年の着目点の変化状況から各箇所の危険度評価を行った（左図参照）。また、着目点以外の変化する法面状況に配慮し下記の報告、提案を行った。

① 要緊急対応箇所の報告

現場点検中に落石等の発生可能性が著しく高くなった箇所については、発注者に落石の危険状況及び対応方針案の報告を行った。

② 着目点の提案

危険箇所の点検において、既設の着目点以外に落石発生による道路への影響が懸念される地点においては、着目点を新たに設定した。



③業務内容：道路法面構造物点検

④品質確保への取り組み

道路構造物点検は、平成23年度～平成27年度の道路構造物点検実施箇所に対しての2巡目点検である。

今回対象の構造物は、モルタル吹付工構造物12箇所であった。

道路構造物点検は、現地踏査による目視観察、ひび割れ箇所はノギス等による計測を行い、点検チェックシートに記録及び写真撮影、スケッチを行い取りまとめ、評価を行った。尚、変化が著しくモルタル片崩落の危険性のある構造物については速やかに報告を行った。



○現場作業者の専門性の確保と安全対策

- ・管理技術者（技術士-建設（河川砂防）、総合技術管理）RCCM（地質・道路）を筆頭として、現場作業の専門性と安全確保のため以下の教育に取り組んでいる。
- ・「道路防災点検技術講習会受講者」社内に12名受講済
- ・「ロープ高所」「フルハーネス型墜落制止器具」特別教育を受講



○正確なデータ整理・とりまとめ及びチェック

- ・社内規定チェックリスト
社内独自のチェックリストと、評価・とりまとめルールの統一化を図ることで、評価のバラツキと手戻り発生を防止した。
- ・第三者照査
成果物の品質が十分に確保されているかの確認を行うため社内検査者を配置し、会社独自の社内品質検査を行っている。



表彰区分	所長	部門	農林水産設計	事務所名	県央県土整備事務所
業務名	令和5年度 林業専用道開設事業 皆井田円の板線 測量設計業務	受賞者	株式会社 大屋ハイテック	技術者表彰	服部 博之

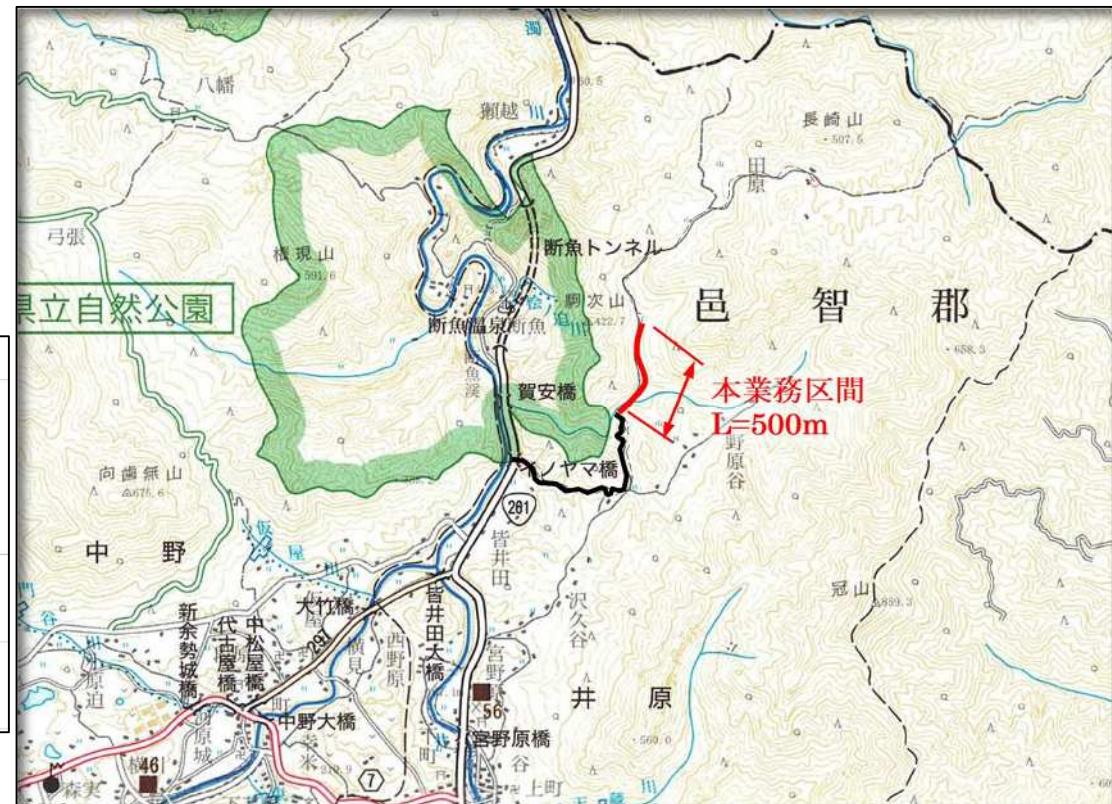
計画概要

邑南町井原地区を南北に通過する国道261号より、北東の空田開拓地跡に向かって広がる民有林において、林内路網の構築により森林整備の推進に資することを目的とし延長4.1kmの林業専用道「皆井田円の板線」が策定された。

本業務では、詳細測量未実施区間の500mの測量・設計・用地業務を実施した。

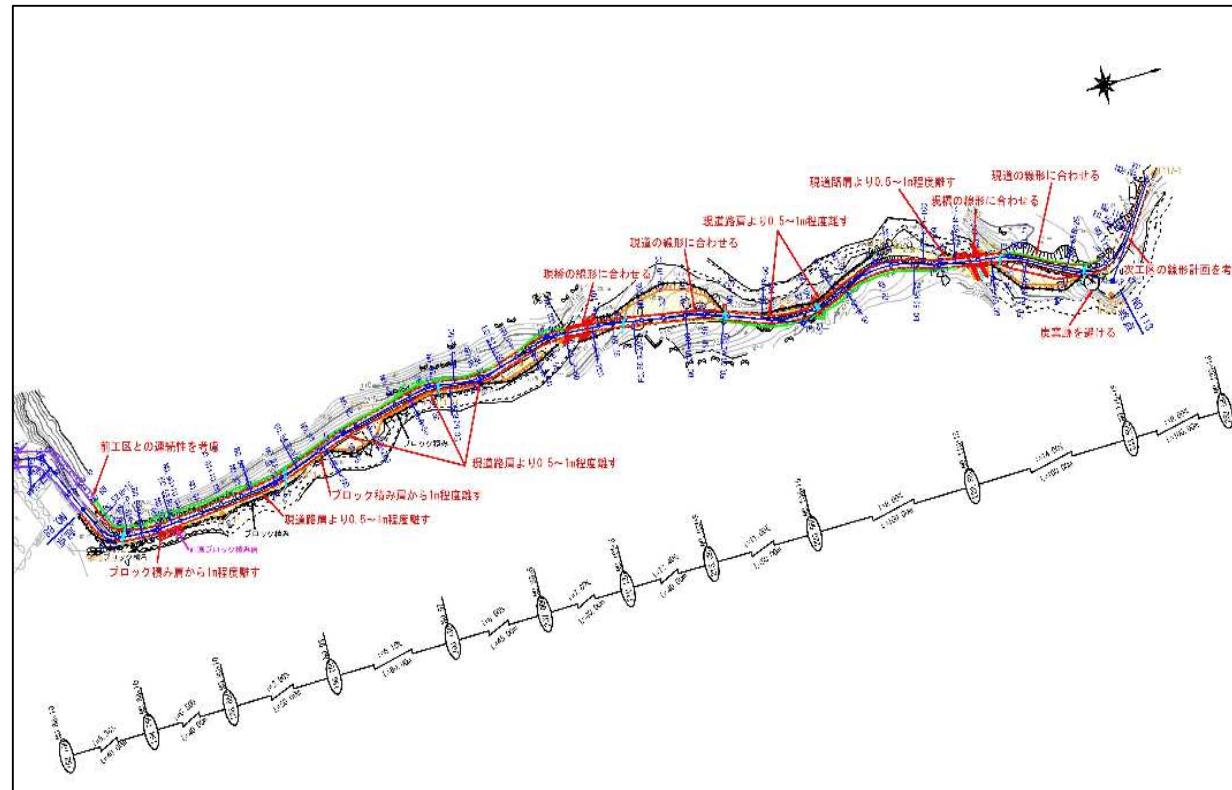
道路構造規格

- ・道路種別 林業専用道
 - ・区間延長 $L = 500\text{m}$
 - ・設計速度 $V = 15 \text{ km/h}$
 - ・幅員構成 全幅3.60m(路肩0.3m + 車道3.00m + 路肩0.3m)
 - ・路面状況 碎石路面、コンクリート路面



線形計画

線形計画は、路線の開設目的を踏まえ、地形状況、造林地や作業道へのアクセス、通行車両の安全性や走行性、経済性等を考慮し、コントロールポイントを設定して道路線形を決定した。



平面線形

平面線形は、道路規格に応じた設計条件により、車両の走行性や安全性を踏まえながら現道に沿った線形を基本とし、現道沿いに流下する溪流への影響を避ける線形計画とした。

縱斷線形

縦断線形は、平面線形と同様に現道に沿った高さを基本とし、切土、盛土を最小限に抑え、林地へのアクセスを極力分断しないよう計画した。なお、計画区間中に渡河箇所が2箇所あり(現況は床版橋で渡河)、計画高のコントロールポイントとして設定した。

施工計画・留意事項

工事のための施工工程及び仮設計画について策定した。

留意事項として、関係法令(文化財、貴重動植物等)や関係機関との注意事項、工事時の土工、法面保護について留意内容を記載した

令和7年度 県央県土整備事務所長 特別表彰

表彰種別	業者名・団体名	選考理由	担当部署
維持管理	坂之上建設(株)	<p>【県管理施設の維持管理への対応】 当該業者は、平成20年度から長年にわたり、県管理施設の維持管理業務に携わり、その功績は顕著である。 邑南町（旧羽須美村）内の（主）甲田作木線外4路線を担当し、道路のみならず、河川や砂防施設も含め、緊急時には昼夜を問わず迅速かつ的確な処置を行い、県管理施設を安全な状態に保つとともに、地域住民の安全な暮らしの確保に寄与した。</p>	維持管理部
維持管理	(株)溝辺組	<p>【県管理施設の維持管理への対応】 当該業者は、平成17年度から長年にわたり、県管理施設の維持管理業務に携わり、その功績は顕著である。 邑南町（旧石見町）内の国道261号外5路線を担当し、道路のみならず、河川や砂防施設も含め、緊急時には昼夜を問わず迅速かつ的確な処置を行い、県管理施設を安全な状態に保つとともに、地域住民の安全な暮らしの確保に寄与した。</p>	維持管理部